

付属資料-2

ABS（青山ビジネススクール）の概要

ABSは、1990年に国内私学初の夜間大学院として発足した夜間大学院国際ビジネス専攻を前身とし、文部科学省の「専門大学設置基準」の制定に伴い、2001年に専門大学院国際マネジメント専攻として独立しました。さらに2003年には「専門職大学院設置基準」制定により、専門職大学院国際マネジメント専攻に改組して現在に至っています。MBAプログラムでは、「自ら考え、分析し、意思決定の行える経営プロフェッショナル」を育成する教育プログラムを開発しています。

このような歴史と授業内容の特徴を持つABSは、日本におけるビジネススクールの草分けとして、2,200名超えのMBAホルダーを世に送り出しており、修了生は実業界のさまざまな分野で活躍しています。

■主な学生データ（2018年入学者のデータ）

- ・男女比率＝男性 54%：女性 46%、平均年齢＝33.3歳
- ・働きながら学ぶ社会人学生の割合＝54%、社会人学生の所属業界＝情報・通信、サービス、医薬品、電気機器など
- ・外国人学生の割合＝39%、海外からの入学者の国籍＝中国、台湾、韓国など

（参考）青山学院大学の青山キャンパスは、江戸時代 伊予西条藩松平家の上屋敷であった敷地に立地しており、西条市と歴史的なゆかりとつながりを持っています。

その他詳細はABSのHPをご覧ください。<http://www.aoyamabs.jp/>